

美里 Super Town プロジェクトについて



町長、副町長及び関係課の職員を招き、プロジェクトの全体像や今後の進め方等の説明を受けました。住み続けられる地域社会をどのように構築していくか、また企業誘致や農振農用地区域で事業を行う難しさ等、改めて感じ取ることができました。

説明を受けた後、特に生活複合ゾーンを進める上での考え方や手法に関して、町執行部と積極的な質疑が取り交わされました。

総務建設常任委員会
副委員長 橋場倅男

常任委員会合同研修会

7/9 水

於 美里町

広域圏

令和7年児玉郡市広域市町村圏組合議会 第2回定例会

令和7年6月27日(金) 開催

○財産の取得について

名 称 ごみクレーンバケット
金 額 2062万5千円
相 手 方 富士ホイスト工業株式会社
配置場所 小山川クリーンセンター

○児玉郡市広域市町村圏組合監査委員の選任

富田 雅寿議員(本庄市)が選任されました。

○議員構成が決まりました。

氏 名	職 名	備 考
梶 田 平一郎	副 議 長	本庄市議長
清 水 静 子		〃 議員
富 田 雅 寿	監査委員	〃 議員
高 橋 和 美		〃 議員
林 富 司		〃 議員
早 野 清		〃 議員
櫻 沢 保	議 長	美里町議長
新 井 英 行		〃 副議長
赤 羽 奈保子		神川町議長
坂 本 貴 佳		〃 副議長
飯 塚 賢 治		上里町議長
金 子 義 則		〃 副議長

(美里町選出議員 櫻沢 保・新井英行)

SNSの活用にも成功例は無い

議会広報のあり方を考える



令和6年の法改正により、地方議会に関連する手続きのオンライン化が可能になりました。住民ニーズの多様化に伴い、SNS等のデジタルコンテンツを活用したスピード感ある情報発信が必要とされていますが、安心安全を担保する通信環境等の整備や、情報リテラシーを克服する体制づくりに課題があります。

研修での経験を「勉強になりました」で終わる事なく、議会として変化の兆しとなる一歩を進めて行かなければと強く感じました。

総務建設常任委員会
委員長 大島 輝雄

講 師

一般社団法人自治体広報広聴研究所
代表理事 金井 茂樹 氏

皆さんにとって良い議会広報誌とは、どのような内容のものですか。「わかりやすい」「情報量が豊富」「論点が明確」など、読み手にとって関心のもてる内容は様々だと思います。

今回は、全国広報コンクールの審査員も務めている金井茂樹さんの講演でした。

先進事例や戦略的広報、SNSやウェブサイトの活用についてお話を聞く中で、SNSの活用は費用対効果等の評価が難しい点や、運用については各自治体における財源等の格差を感じるものでした。

児玉郡町議会議員前期研修会

7/23 水

於 美里町

